

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2373900469
事業所名	グループホームみどり

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	町内会に加入し、回覧板の受け渡しに利用者が役割をもって参加している。地域の合同清掃日には、職員と共に利用者が近くの公園の掃除に参加している。大正琴、笑いヨガ、落語等の地域ボランティアが定期的に来訪し、利用者を楽しませている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	利用者、家族、行政、地域代表、知見者等々、多彩なメンバーを集め、毎奇数月に運営推進会議を開催している。知見者としては、他法人のグループホーム管理者や協力医療機関の院長等が名を連れ、専門的な立場で意見を表している。会議に参加した利用者の積極的な発言もある。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	市の高齢介護課や消防本部の予防課、地域包括支援センター職員が行政枠で運営推進会議に参加している。市の高齢介護課からは、移転して空き家となった公民館の有効活用等の提案があった。生活保護受給者が利用することから、市の福祉課職員の訪問がある。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	家族会を年間2回(8月、3月)開催し、利用者と共に昼食を食べてもらっている。年間2回、家族同行の小旅行を企画し、今年の秋の水族館見学には、利用者16名と3家族4名が参加した。毎月「みどり便り」を発行し、ホームの取り組みや利用者の様子を家族に伝えている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	◎